

衛星通信可搬局装置 (Ku-SAT II)

設営スペース

設営人員

設営時間

必要資格

2×2m

2人

30分

なし

装置の機能

衛星通信可搬局装置 (Ku-SAT II : Kensetsu universal Small Aperture Terminal II) は、有線や地上波無線による通信手段が確保できない災害現場等に設置し、衛星通信を利用して現地との情報共有 (映像、電話、電子メールなどの送受信) を行うための装置です。



装置の諸元

主要諸元

送信周波数	14GHz帯		
受信周波数	12GHz帯		
送信出力	25W		
外形寸法 (ケース 収納時)	平面アンテナ/送受信装置	全長802mm×全幅582mm×全高214mm	28kg
	端局装置/三脚	全長802mm×全幅686mm×全高219mm	27kg
	端末装置	全長550mm×全幅582mm×全高552mm	40kg

主要機能

伝送速度	32~2048kbps
伝送容量	映像 1回線: 準動画 電話 1回線: 音声、FAX PC 1回線: 電子メール、データ閲覧等

※標準的な容量を示したもので、使用時の接続機器と伝送速度により変わります。

外形図

